

別 表

遺構：別表 1～7

遺物：別表 8～9

別表1 古代 墓一覽表				
遺構名	地区・グリッド	図面・図版	プラン(平面・断面)・規模	備考
N23-S Z 3	A区 (13~14, 29~31)	図面一 図版一・二 巻頭図版二・三	地下式横穴墓 長4.34×短1.63m 深139cm 堅穴:隅丸長方形 玄室:撥形 アーチ状	堅穴:長2.29×短1.63m 深131cm 玄室:長2.16×短1.20m 高80cm 長軸は真北に対し約12° 東偏。
N23-S Z 4	A区 (12, 31~32)	図面二 図版三	L字墓 隅丸長方形 長2.38×短1.04m 深80cm	長軸は真北に対し約22° 東偏。
N23-S Z 5	A区 (22, 27~28)	図面二 図版三	L字墓 隅丸長方形 長1.15×短0.64m 深54cm	長軸は真東に対し約26° 南偏。

別表2 古代 土坑一覽表				
遺構名	地区・グリッド	図面・図版	プラン平面・断面・規模 (cm)	備考
N23-S K 10	A区 (11, 36)	図面三 図版三	楕円形 方形 長135×短118×深34	
N23-S K 11	A区 (11~12, 34~35)	図面三 図版四	楕円形 皿状 長154×短83×深31	長軸は真北に対し約32° 西偏。
N23-S K 12	A区 (15, 32)	図面三 図版四	隅丸長方形 逆台形 長143×短56×深73	長軸は真東に対し約10° 北偏。
N23-S K 14	A区 (10~11, 33~34)	図面三 図版四	長方形 方形 長307×短80~105×深30~70	長軸は真東に対し約31° 南偏。 西側は調査区外に延びる。底部は階段状。
N23-S K 16	A区 (11~12, 27~28)	図面三 図版四	長方形 方形 長285×短70~88×深35	長軸は真東に対し約36° 南偏。 北西角はP207を切る。
N23-S K 20	A区 (13, 34~35)	図面三 図版五	楕円形 皿状 長154×短77×深25	長軸は真東に対し約28° 南偏。 西側は攪乱に切られる。
N23-S K 21	A区 (12~13, 34)	図面三 図版五	円形 逆台形 長128×短113×深23	
N23-S K 23	A区 (13, 33)	図面三 図版五	楕円形 半球形 長(55)×短50×深34	東側は調査区外に延びる。
N23-S K 26	A区 (8, 31)	図面三 図版五	楕円形 半球形 長100×短43×深23	長軸は真東に対し約31° 南偏。 西側は調査区外に延びる。底部は階段状。
N23-S K 28	A区 (8, 29~30)	図面四 図版六	長方形 方形 長186×短64×深25	長軸は真東に対し約30° 南偏。 西側は調査区外に延びる。底部は階段状。
N23-S K 29	A区 (7, 30)	図面四 図版六	長方形 方形 長186×短64×深28	長軸は真東に対し約30° 南偏。 西端はP175を切る。
N23-S K 30	A区 (11, 28~29)	図面四 図版六	歪台形 逆台形 長90×短63×深10~24	
N23-S K 34	A区 (11~12, 28)	図面四 図版六	楕円形 皿状 長135×短68×深30~66	P185を切る。
N23-S K 35	トレンチ2-2 (10~11, 36)	図面四 図版六	長楕円形 逆台形 長231×短67×深25	長軸は真北に対し約29° 東偏。
N23-S K 36	トレンチ2-2 (10~11, 36~37)	図面四 図版七	歪円形 逆台形 長95×短91×深20	
N23-S K 37	トレンチ2-2 (10, 35~36)	図面四 図版七	歪円形 長方形 長95×短91×深30~52	南側は調査区外。
N23-S K 38	トレンチ2-2 (10, 36~37)	図面四 図版七	隅丸長方形 長方形 長195×短84×深24	長軸は真北に対し約25° 東偏。 P222を切る。
N23-S K 39	トレンチ2-2 (9, 36)	図面四 図版七	歪円形 長方形 長195×短84×深48	南側は調査区外。
N23-S K 40	トレンチ2-2 (9, 36~37)	図面四 図版八	歪円形 長方形 長133×短58×深19	長軸は真北に対し約18° 東偏。 SD13を切る。
N23-S K 41	トレンチ2-2 (9~10, 36~37)	図面四 図版八	隅丸方形 長方形 長101×短94×深30	長軸は真東に対し約26° 南偏。
N23-S K 43	トレンチ4 (7~8, 35)	図面四 図版八	円形 長方形 長117×短111×深32	SD12に切られる。
N23-S K 46	B区 (23~24, 27~28)	図面五 図版八	長方形 長方形 長189×短148×深64	長軸は真東に対し約28° 北偏。
N23-S K 49	B区 (18, 31)	図面五 図版九	長方形 長方形 長142×短100×深23	長軸は真北に対し約32° 東偏。
N23-S K 50	B区 (19, 31)	図面五 図版九	長方形 長方形 長95×短66×深23	長軸は真東に対し約24° 南偏。
N23-S K 53	B区 (17~18, 24)	図面五 図版九	長方形 長方形 長118×短53×深96	長軸は真東に対し約24° 北偏。底部階段状。
N23-S K 54	B区 (18, 31)	図面五 図版九	楕円形 皿状 長90×短63×深23	長軸は真北に対し約13° 西偏。 上部SK49に削平される。
N23-S K 56	B区 (14, 26)	図面五 図版九・一〇	長方形 長方形 長60×短53×深24	長軸は真東に対し約30° 南偏。SD19に切られる。
N23-S K 64	B区 (21, 26~27)	図面五 図版一〇	長方形 長方形 長(178)×短170×深32	長軸は真北に対し約43° 東偏。SD8に切られる。

別表 3-1 古代 溝一覧表

N23-S D 7	
図面六, 図版一〇	
グリッド	N23 (13~16, 32~34)
規模	長9.70×幅0.60m 深12~14cm
偏向	長軸は真東に対して約31° 南偏して走る。
断面形態	レンズ状
備考	東端はP368・386に切られる。また, S D28と接し, 同一溝の可能性あり。
N23-S D 8	
図面六, 図版一〇・一一	
グリッド	N23 (11~22, 26~34)
規模	1. 長9.90×幅0.90m 2. 長3.80×幅0.80m 3. 長15.10×幅0.80m 4. 長5.80×幅0.80m 深8~28cm
偏向	長軸は真東に対して約35° 南偏して走る。
断面形態	長方形
備考	途中途切れる部分あり, 1~4に4分割される。
N23-S D10	
図面七, 図版一一	
グリッド	N23 (14, 31)
規模	長2.30×幅0.58m 深12cm
偏向	長軸は真北に対して約26° 東偏して走る。
断面形態	長方形
備考	北東角はS D8-2を切る。
N23-S D12	
図面七, 図版一一	
グリッド	N23 (7~8, 35~36)
規模	長3.90×幅0.46m 深30cm
偏向	長軸は真北に対して約32° 東偏して走る。
断面形態	長方形
備考	中央をS D11近世溝に切られる。南端はS K43を切る。
N23-S D13	
図面七, 図版一二	
グリッド	N23 (8~9, 36~37)
規模	長3.44×幅0.38m 深16cm
偏向	長軸は真北に対して約36° 東偏して走る。
断面形態	U字形
備考	北側は調査区外に延びる。
N23-S D14	
図面八・九, 図版一二, 巻頭図版四~六	
グリッド	N23 (16~23, 24~29)
規模	長24.66×幅2.64m 深144cm
偏向	長軸は真東に対して約32° 北偏して走る。
断面形態	逆台形(薬研堀)
備考	南北ともに調査区外にのびる。焼土層, 火床面あり。小穴ともなう。遺物多数。
N23-S D24	
図面七, 図版一二	
グリッド	N23 (19~20, 27~29)
規模	長6.43×幅0.53m 深28cm
偏向	長軸は真北に対して約39° 東偏して走る。
断面形態	浅鉢形
備考	S D8-3に切られる。
N23-S D25	
図面一〇, 図版一二・一三, 巻頭図版四	
グリッド	N23 (17~20, 27~31)
規模	長13.46×幅2.00m 深14~28cm
偏向	長軸は真東に対して約38° 北偏して走る。
断面形態	V字形
備考	北側は調査区外に延びる。
N23-S D27	
図面一一, 図版一三	
グリッド	N23 (16~17, 31~32)
規模	長4.60×幅0.55m 深24cm
偏向	長軸は真北に対して約32° 東偏して走る。
断面形態	U字形
備考	北西角はP397を切る。
N23-S D28	
図面一一, 図版一三	
グリッド	N23 (16~18, 31~32)
規模	長5.30×幅0.61m 深16cm
偏向	長軸は真東に対して約27° 南偏して走る。
断面形態	U字形
備考	西側はS D7と接し同一溝の可能性あり。北東角はP389を切る。

別表 3-2 古代 溝一覧表

N23-S D29	
図面一〇, 図版一三, 巻頭図版四	
グリッド	N23 (16~17, 25~27)
規模	長7.86×幅1.12m 深32cm
偏向	長軸は真北に対して約35° 東偏して走る。
断面形態	浅鉢形
備考	南端はS D30, 北東角はP317を切る。
N23-S D30	
図面一一, 図版一三	
グリッド	N23 (15~16, 24~25)
規模	長5.00×幅0.79m 深80cm
偏向	長軸は真東に対して約43° 南偏して走る。
断面形態	長方形
備考	南東側は調査区外に延びる。北東側はS D14を切る。中央付近をS D29に切られる。
N23-S D31	
図面一一, 図版一四	
グリッド	N23 (17~21, 24~25)
規模	長13.68×0.54~1.20m 深12~40cm
偏向	長軸は真東に対して約12° 北偏して走る。
断面形態	U字形
備考	直線ではなく、中央付近がクランク状に曲がる。調査区南壁側・東側は調査区外に延びる。
N23-S D42	
図面一二, 図版一四	
グリッド	N23 (20~21, 30)
規模	長2.40×幅0.40~0.70m 深8cm
偏向	長軸は真北に対して約38° 東偏して走る。
断面形態	逆台形
備考	逆L字状を呈する。S D24と対の可能性あり。

別表 4-1 古代 掘立柱建物跡一覧表

N23-S B 1	
図面一三・一四	
グリッド	N23 (10~15, 32~36)
規模	桁行北5間・南側4間(12.00m)×梁行1間(4.25~4.45m)
方向	東西棟。建物方位は真東に対して31° 南へ偏る。
柱間寸法	桁行北側2.65+2.05+4.10+1.70+1.50m・南側3.25+3.40+2.70+2.65m, 梁行西側4.45m・東側4.25m。
掘方プラン	楕円形(断面:逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸24~60×短軸20~56×深さ12~40cm。
備考	北西側S B 2と重複。南側にS D 8並走。 P 16, P 107, P 127, P 196, P 197, P 205を切り、攪乱に切られる。
N23-S B 2	
図面一三・一五	
グリッド	N23 (11~12, 34~36)
規模	桁行2間(3.50~4.00m)×梁行2間(3.60~3.85m)
方向	南北棟。建物方位は真北に対して8° 東へ偏る。
柱間寸法	桁行西側2.05+1.45m・東側2.50+1.50m, 梁行北側1.60+2.00m・南側1.35+2.50m。
掘方プラン	楕円形(断面:逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸24~64×短軸20~60×深さ16~64cm。
備考	S B 1と重複。
N23-S B 3	
図面一三・一六	
グリッド	N23 (10~13, 32~34)
規模	桁行北側4間(10.70m)・南側6間(10.60m)×梁行1間(2.25m)
方向	東西棟。建物方位は真東に対して32° 南へ偏る。
柱間寸法	桁行北側1.10+3.85+2.60+3.15m・南側1.05+2.15+1.85+1.35+1.75+2.45m, 梁行2.25m。
掘方プラン	楕円形(断面:逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸32~56×短軸24~44×深さ8~56cm。
備考	S D 8を跨ぎ並行する。P 172に切られる。

別表 4-2 古代 掘立柱建物跡一覧表

N23-S B 4	
図面一三・一七	
グリッド	N23 (16~18, 28~31)
規模	桁行3間 (6.45~6.55m) × 梁行2間 (5.00~5.10m)
方向	東西棟。建物方位は真東に対して27° 南へ偏る。
柱間寸法	桁行北側2.85+2.65+0.95m・南側3.15+2.20+1.20m, 梁行西側1.95+3.05m・東側1.65+3.45m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形)
掘方規模	長軸28~52×短軸24~44×深さ32~72cm。
備考	南東部でS B 5と重複。P498, P540, S D17, S D21と切り合う。
N23-S B 5	
図面一三・一八	
グリッド	N23 (17~18, 28~29)
規模	桁行3間 (3.30~3.55m) × 梁行2間 (2.50~2.55m)
方向	南北棟。建物方位は真北に対して44° 東へ偏る。
柱間寸法	桁行西側1.10m等間・東側1.35+1.30+0.90m, 梁行北側1.70+0.85m・南側1.15+1.35m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形)
掘方規模	長軸28~48×短軸24~40×深さ36~68cm。
備考	北西部でS B 4と重複。P278, P352, P408, P481, S D8-3, S D25と切り合う。
N23-S B 6	
図面一三・一九	
グリッド	N23 (21~22, 29~30)
規模	桁行3間 (4.00m) ないし4間以上×梁行1間 (1.70m)
方向	東西棟。建物方位は真東に対して16° 北へ偏る。
柱間寸法	桁行北側1.55+…m・南側1.35+1.75+0.90m, 梁行西側1.70m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形)
掘方規模	長軸24~56×短軸16~32×深さ32~88cm。
備考	北東側は調査区外に延びる。S D42と切り合う。
N23-S B 7	
図面一三・一九	
グリッド	N23 (17~19, 31~32)
規模	南北2間 (4.35m) ないし3間以上×東西2間 (4.00m) ないし3間以上
方向	方向不明
柱間寸法	南北…+1.80+2.55m, 東西1.85+2.15+…m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸44~64×短軸32~44×深さ22~100cm。
備考	北東側は調査区外に延びる。北部でS B 8と南西部でS A 3と重複。S K49, S D28と切り合う。
N23-S B 8	
図面一三・二〇	
グリッド	N23 (17~18, 32)
規模	東西2間 (3.00m) ないし3間以上×南北1間 (1.70m) ないし2間以上
方向	方向不明
柱間寸法	東西1.40+1.60+…m, 南北…+1.70m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形)
掘方規模	長軸24~44×短軸24~36×深さ18~60cm。
備考	北側は調査区外に延びる。S B 7と重複。攪乱に切られる。

別表5 古代 柵列跡一覧表	
N23-SA1	
図面一三・二〇	
グリッド	N23 (8~11, 28~30)
規模	東西5間 (11.90m)
方向	東西柵。柵方位は真東に対して約41°南偏して走る。
柱間寸法	西から2.35+2.10+2.20+2.55+2.70m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸24~56×短軸16~48×深さ8~64cm。
備考	P5が近代畝に削平される。P204を切り、SD41, 攪乱に切られる。
N23-SA2	
図面一三・二一	
グリッド	N23 (13~19, 30~33)
規模	東西9間 (16.15m)
方向	東西柵。柵方位は真東に対して約26°南偏して走る。
柱間寸法	西から1.35+2.00+2.05+2.50+1.90+2.30+2.10+1.95m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸16~48×短軸16~36×深さ8~64cm。
備考	P54, SD27に切られる。
N23-SA3	
図面一三・二二	
グリッド	N23 (16~19, 31~32)
規模	東西4間 (9.60m), 南北1間 (2.05m) ないし2間以上
方向	東西柵。柵方位は真東に対して約28°南偏して走り、P5-1から約88°北に走る。
柱間寸法	東西1.30+2.70+3.60+2.00m, 南北2.05+…m。
掘方プラン	楕円形 (断面: 逆台形・U字形・皿形)
掘方規模	長軸28~48×短軸24~36×深さ26~72cm。
備考	SB7と重複。P388, SK50, SD7, SD28と切り合う。

別表6 古代 道路跡一覧表	
N23-SF1	道路状遺構
図面二三, 図版一四	
グリッド	N23 (17~21, 24~27)
規模	長13.50×短2.70m 深さ2cm以下。
方向	東西。長軸方位は真東に対して約42°北偏して走る。
掘方プラン	不定形で8カ所点在。
備考	SD14東側に平行するか。

別表7 縄文 土坑一覧表				
遺構名	地区・グリッド	図面・図版	プラン (平面・断面) ・規模 (cm)	備考
N23-SK27	B区 (12, 31)	図面二四 図版一四	楕円形 レンズ状 長145×短84×深9	P564を伴う。

別表8-1 古代出土遺物 観察表 図版一五								
グリッド	出土地点	掲載No.	器種 器形	法量	特徴	色調・質・胎土	残存率	備考
N23	SZ3	1	土師器杯	—	—	にぶい橙 (5YR7/4) 焼成普通	少量	極細片
N23	SZ3 玄室内	2	土師器杯	—	—	橙 (5YR7/6) 焼成普通	少量	極細片
N23	SZ3 開口部付近 直下	3	土師器杯	—	—	にぶい橙 (7.5YR7/2) 焼成普通	少量	極細片
N23	SZ3 開口部付近 直下	4	須恵器杯	—	—	褐灰 (5YR6/1) 焼成普通	少量	極細片
N23	SZ3 開口部付近 直下	5	陶器碗	—	灰釉	明褐灰 (5YR7/2) 焼成普通 近世瀬戸・美濃系陶器片 (混入力)	少量	極細片

別表8-2 古代出土遺物 観察表 図面二六～二八, 図版一五～一六

グリッド	出土地点	掲載No.	器種 器形	法量	特徴	色調・質・胎土	残存率	備考	
N23	SK28	1	平瓦	—	布目	灰白 (10YR8/1) 焼成普通	1/10以下	—	
N23	SK46	2	須志器 坏 体部～底部	— (2.0) (8.0)	底部手持ちヘラ削り調整	黄灰 (2.5Y6/1) 軟質・砂粒 多量 白色針状物質 少量 焼成普通	底部 1/8以下	—	
N23	SD8	3	平瓦	—	布目	灰白 (10YR7/1) 焼成普通	1/10以下	—	
N23		4	平瓦	—	布目	灰白 (10YR8/1)	1/10以下	裏面欠損	
N23	SD12	5	須志器 甕 胴部	—	平行叩き 青海波文	紫灰 (5P6/1) 焼成普通	体部 少量	—	
N23		6	灰釉陶器 皿 底部	— (1.9) (6.8)	全面施釉 高台欠損	明褐灰 (7.5YR7/1) 焼成普通	底部 1/4弱	K-14号窯式	
N23		7	平瓦	—	布目	灰白 (10YR8/1) 焼成普通	1/10以下	裏面欠損	
N23	SD13	8	平瓦	—	布目	にぶい橙 (7.5YR7/4) 焼成普通	1/10以下	裏面欠損 酸化炎焼成	
N23	SD14	9	須志器 坏 底部	— (1.2) (6.1)	体部下端ヘラ削り整形 底部回転糸切り後 外周回転ヘラ削り整形	褐灰 (7.5YR6/1) 白色針状物質 やや多量 焼成普通	底部 完形	口縁～体部を 意識的に打ち欠く	
N23		10	須志器 坏 口縁～底部	(13.4) 3.6 (8.0)	体部下端ヘラ削り整形 底部回転糸切り後未調整	明褐灰 (7.5YR7/1) 白色針状物質 微量 焼成普通	口縁部～体部 3/8 底部 少量	内外面煤付着	
N23		11	須志器 坏 口縁	—	—	明褐灰 (7.5YR7/1) 白色針状物質 微量 焼成普通	口縁部 少量	10と同一個体か	
N23		12	須志器 坏 底部	— (0.7) —	全面回転ヘラ削り整形	褐灰 (7.5YR5/1) 白色針状物質 やや多量 焼成普通	底部 1/8	—	
N23		13	須志器 坏 口縁	—	—	にぶい橙 (7.5YR7/4) 焼成普通	口縁部 少量	酸化炎焼成	
N23		14	須志器 坏 口縁	—	—	褐灰 (7.5YR5/1) 白色針状物質 やや多量 焼成普通	口縁部 少量	胎土が12と酷似 同一個体か	
N23		15	須志器 皿 口縁	(15.0) —	—	褐灰 (7.5YR5/1) 焼成良好	口縁部 少量	16と同一個体か	
N23		16	須志器 皿 体部～底部	— (1.4) (5.8)	底部回転糸切り後未調整	褐灰 (7.5YR5/1) 焼成良好	底部 3/4弱	15と同一個体か	
N23		17	須志器 長頸瓶 体部～底部	— (2.9) —	高台付き長頸瓶	褐灰 (7.5YR5/1) 長石・石英 微粒やや多量 白色針状物質 少量 焼成普通	底部 7/8	高台欠損	
N23		18	灰釉陶器 瓶 底部	— (2.0) (13.8)	高台付き瓶	褐灰 (7.5YR5/1) 焼成普通	底部 少量	—	
N23		19	土師器 長胴甕 口縁部	(2.1) (3.4) —	—	橙 (2.5YR6/6) 焼成普通	口縁部 1/8	武蔵型甕 内面被熱痕有	
N23		20	土師器 短口縁 口縁部	—	—	灰白 (10YR1/2) 焼成普通	口縁部 1/8	台状底部	
N23		21	鉄製品 角釘か	長さ (4.2) 幅 (0.4) 厚み (0.3)	—	—	—	4/5	一部欠損か
N23		22	石製品	長さ (10.3) 高さ (3.0) 幅 (4.3)	擦痕は明瞭ではないが 砥石か	褐灰 (10YR6/1)	完形か	—	打ち欠いて 使用か
N23	SD24	23	鉄製品 角釘か	長さ (5.1) 幅 (0.8) 厚み (0.55)	—	—	—	4/5	一部欠損か

別表 8-3 古代出土遺物 観察表 図面二八～二九, 図版一六～一七

グリッド	出土地点	掲載No.	器種 器形	法量	特徴	色調・質・胎土	残存率	備考
N23	SD25	24	土師器 坏 口縁～底部	(14.0) 3.3 (7.0)	体部外面指頭圧痕	にぶい橙 (7.5YR7/4) 焼成普通	口縁部～体部 1/4弱 底部 少量	南武蔵型坏
N23	SD31	25	須志器 甕 底部	— (5.5) —	外面ヘラ削り	灰褐 (5YR6/2) 焼成良好	底部 少量	—
N23		26	平瓦	長さ (6.0) 幅 (6.0) 厚み (2.3～2.6)	上面布目 下面縄目叩き	灰褐 (5YR6/2) 焼成普通	1/10以下	—
N23	SF1	27	平瓦	長さ (10.0) 幅 (5.5) 厚み (1.8)	凹面布目 凸面ヘラ削り 沈線2条	にぶい橙 (5YR7/4) 焼成普通	1/10以下	—
N23	K25	28	須志器 坏	— (1.4) (6.0)	底部回転糸切り後未整形	にぶい赤褐 (2.5YR5/4) 焼成良好	底部 1/8	—
N23	トレンチ7	29	須志器 甕	—	平行叩き 青海波文	にぶい橙 (7.5YR7/4) 焼成普通	体部 少量	—
N23	表土	30	須志器 長頸瓶	(11.1)	頸部に沈線2本 降灰軸	灰褐 (2.5YR6/2) 焼成普通	口縁部～頸部 7/8	—
N23	表土	31	平瓦	長さ (6.0) 幅 (6.0) 厚み (1.1)	布目	にぶい橙 (2.5YR6/4) 焼成普通	1/10以下	—
N23	表土	32	平瓦	—	布目	淡赤橙 (2.5YR7/4) 焼成普通	1/10以下	—
N23	試掘 トレンチ1	33	須志器 坏 底部	— (0.7) —	底部回転糸切り後 全面回転ヘラ削り調整	褐灰 (7.5YR5/1) 白色針状物質 やや多量 焼成普通	底部 1/4弱	—
N23	試掘 トレンチ1	34	須志器 高台付き碗	— (1.8) (7.0)	—	灰白 (2.5Y7/1)	底部 1/8	—
N23	試掘 トレンチ1	35	灰釉陶器 皿 底部	— (1.5) (6.0)	全面施釉 三角高台	褐灰 (7.5YR6/1)	底部 1/2弱	K-90号窯式
N23	試掘 トレンチ1	36	平瓦	長さ (—) 幅 (—) 厚み (1.2)	布目	灰白 (10Y8/1)	1/10以下	—
N23	試掘 トレンチ5	37	須志器 坏	(11.5) — —	坏H(合子形) 体部外面および 内口縁部に沈線	褐灰 (10YR6/1)	口縁部 1/4弱	—

別表 9 縄文出土遺物 観察表 図面二九, 図版一七

グリッド	出土地点	掲載No.	器種 器形	法量	特徴	色調・質・胎土	残存率	備考
N23	SZ4	38	縄文土器 深鉢 胴部	—	横位沈線文 2条	にぶい橙 (2.5YR6/3) 金雲母 石英 長石含む 焼成普通	1/10以下	遺構外 五領ヶ台式 38～42は同一個体
N23	(12,31)	39	縄文土器 深鉢 胴部	—	連弧沈線文、平行沈線文 斜行沈線文、山形隆線文 横位棒状貼付け文	にぶい橙 (2.5YR6/3) 金雲母 石英 長石含む 焼成普通	1/10以下	遺構外 五領ヶ台式 38～42は同一個体
N23	(12,31)	40	縄文土器 深鉢 胴部	—	横位棒状貼付け文 U字状隆線文	にぶい橙 (2.5YR6/3) 金雲母 石英 長石含む 焼成普通	1/10以下	遺構外 五領ヶ台式 38～42は同一個体
N23	(12,31)	41	縄文土器 深鉢	—	横位隆線文 3条 山形隆線文	にぶい橙 (2.5YR6/3) 金雲母 石英 長石含む 焼成普通	1/10以下	遺構外 五領ヶ台式 38～42は同一個体
N23	(12,32)	42	縄文土器 深鉢	—	横位平行区画隆線文	にぶい橙 (2.5YR6/3) 金雲母 石英 長石含む 焼成普通	1/10以下	遺構外 五領ヶ台式 38～42は同一個体